

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公開番号】特開2004-7847(P2004-7847A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-316522(P2003-316522)

【国際特許分類】

H 03 H 9/17 (2006.01)

H 03 H 9/58 (2006.01)

H 01 L 41/09 (2006.01)

H 01 L 41/187 (2006.01)

【F I】

H 03 H 9/17 F

H 03 H 9/58 A

H 01 L 41/08 U

H 01 L 41/08 J

H 01 L 41/18 101B

H 01 L 41/18 101D

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月15日(2008.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

いずれの例においても、上部電極は、コプレーナ導波路構造の伝送線路の一部をなしている。上部電極は、関連回路に接続される。上部電極によって関連回路に接続される少なくとも2つのF B A Rは、共通の下部電極を有している。また、いずれの例においても、2つの直列F B A R 10の各上部電極24は、コプレーナ導波路構造の伝送線路における信号線路の一部をなしている。信号線路は、2つの接地電極27の間に配置されている。2つの直列F B A R 10の各上部電極24は、関連回路に接続される。また、上部電極24によって関連回路に接続される2つの直列F B A R 10は、共通の下部電極25を有している。